

同じ目線で遊ぶ

りかのひとりごと

2024年1月



今週の月曜日、お正月遊びを、皆で少しずつ楽しみました。
羽根つきのの気持ちの良い音を聞き、
園長先生が細工してくださった、高く揚がったように見える凧揚げ、
コマ回しや、福笑い、そして餅搗きも体験しました。
伝統的な遊びに、長閑で幸せな時間を過ごしました。



さて、お子さんと遊ぶ時は「遊んであげる」というスタンスが多いと思いますが、
「同じ目線で遊ぶ」をお勧めします。
子どもの気持ちが良く解る、というよりも、童心に戻るコトが出来ます。
邪気が祓われ、神社に行ったと同じようなりフレッシュ効果が得られます。
そうならば、たぶん…いえいえ、きっと運氣も上がります。
何より、お子さんを怒ることもなく、笑顔の多い幸せな時間になると思います。



これは園児と同じ目線で遊んでいる一場面です。
とても楽しんでいる様子が伝わってきませんか。

1週間のうち1時間、1日のうち10分でも、
大人の事情から離れ、
お子さんの目線に合わせて、
一緒に遊ぶ時間があるといいですね。



(年長担任撮影)